

2017年度 大学院入学試験問題【I期】

法学研究科 (博士前期課程)

科目：英語 (辞書使用可)

[2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。]

【1】次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

出典：JEREMY WALDRON, DIGNITY, RANK, AND RIGHTS (Oxford University Press, 2012) at 15-16.

2017年度 大学院入学試験問題【I期】

法学研究科(博士前期課程)

科目: 英語 (辞書使用可)

[2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。]

【II】次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

出典: Kai T. Erikson, *Everything in Its Path* (1976), pp.186-187.

二〇一七年度 大学院入学試験問題

法学研究科 公法学専攻 法学研究者養成コース (博士前期課程)

専門科目

【六法(判例・解説・書き込みがないもの)は使用可】

※次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。

○労働法

労働基準法上の「労働時間(第三十二条)」概念と使用者の労働時間管理義務について論述しなさい。

二〇一七年度 大学院入学試験問題

法学研究科 公法学専攻 高度職業人養成コース (博士前期課程)

小論文(法律科目)

【六法(判例・解説・書き込みがないもの)は使用可】

※次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。

○ 憲 法

次の二題のうちから一題を選んで論述しなさい。

- 一 選挙権の法的性格
- 二 統治行爲

○ 刑 法

次の二問の中から一問を選択して解答しなさい。

- 一 刑法上の因果関係について論述しなさい。
- 二 被害者の承諾について論述しなさい。

○ 刑 事 訴 訟 法

次の二問の中から一問を選択して解答しなさい。

- 一 逮捕、勾留されている被疑者に「取調べ受忍義務」は認められるか。
- 二 自白法則について論述しなさい。

○ 犯 罪 学

次の二問の中から一問を選択して解答しなさい。

- 第一問 性犯罪の対策について論述しなさい。
- 第二問 少年法の適用年齢について論述しなさい。

二〇一七年度 大学院入学試験問題

法学研究科 民事法学専攻 法学研究者養成コース (博士前期課程)

専門科目

『六法(判例・解説・書き込みがないもの)は使用可』

※次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。

○民法(財産法)

次の問題から二問を選択して解答しなさい。

- 一 民法における取引の「第三者」保護に関して論述しなさい。
- 二 役務(サービス)提供契約の問題点に関して論述しなさい。

二〇一七年度 大学院入学試験問題

法学研究科 民事法学専攻 高度職業人養成コース (博士前期課程)

小論文(法律科目)

【六法(判例・解説・書き込みがないもの)は使用可】

※次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。

○ 民法(財産法)

民法の基本原則とその修正に関して論述しなさい。

二〇一七年度 大学院入学試験問題

法学研究科 公法学専攻 法学研究者養成・高度職業人養成コース (博士前期課程)

受験番号() 氏名()

専門科目に関する論文

【六法(判例・解説・書き込みがないもの)は使用可】

○ 犯罪学

次の二問の中から一問を選択して解答しなさい。

第一問 刑罰の目的について論述しなさい。

第二問 少年法における犯罪少年に責任が必要か検討しなさい。

Handwriting practice lines (dotted lines) for the answer.

二〇一七年度 大学院入学試験問題

法学研究科 民事法学専攻 法学研究者養成・高度職業人養成コース (博士前期課程)

受験番号() 氏名()

専門科目に関する論文

【六法(判例・解説・書き込みがないもの)は使用可】

○ 民法 (財産法)

民事責任の構造に関して論述しなさい。

Handwriting practice lines for the answer.

2017年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

法学研究科 (博士前期課程)

科目：英語 (辞書使用可)

[2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。]

【1】次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

(出典)

Anthony J. Scirica, *Judicial Governance and Judicial Independence*,
90 N.Y.U. L.Rev. 779, 782-784 (2015).

2017年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

法学研究科 (博士前期課程)

科目：英語 (辞書使用=可)

[2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。]

【Ⅱ】 次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

出典：J. Mark Ramseyer, *Second-Best Justice : The Virtues of Japanese Private Law*, The University of Chicago Press, 2015, pp.72-73.

上記の文章は、医療過誤訴訟が日本において米国よりも少ないのはなぜかを論じている部分の一部である。

二〇一七年度 大学院入学試験問題

法学研究科 公法学専攻 法学研究者養成コース (博士前期課程)

専門科目

【六法(判例・解説・書き込みがないもの)は使用可】

※次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。

○ 刑 法

次の二問の中から一問を選択して解答しなさい。

- 一 刑法における因果関係について、具体的な論点を示して論述しなさい。
- 二 いわゆる不能犯について、可罰的な未遂との限界について論述しなさい。

○ 外 国 法 (ドイツ法)

法治国家主義という国家形態について論述しなさい。

二〇一七年度 大学院入学試験問題

法学研究科 公法学専攻 高度職業人養成コース (博士前期課程)

小論文(法律科目)

【六法(判例・解説・書き込みがないもの)は使用可】

※次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。

○憲法

次の二題のうち一題を選んで論述しなさい。

- 一 情報公開
- 二 国民代表

○刑法

次の二問の中から一問を選択して解答しなさい。

- 一 いわゆる不真正不作為犯について、論点を示して論述しなさい。
- 二 刑法における緊急避難について、論点を示して論述しなさい。

○労働法

いわゆる中間収入の取扱いについて、論述しなさい。

二〇一七年度 大学院入学試験問題

法学研究科 民事法学専攻 法学研究者養成コース (博士前期課程)

専門科目

【六法(判例・解説・書き込みがないもの)は使用可】

※次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。

○民法(家族法)

財産分与請求権の相続について論述しなさい。

二〇一七年度 大学院入学試験問題

法室研究科 民事法学専攻 高度職業人養成コース (博士前期課程)

小論文(法律科目)

【六法(判例・解説・書き込みがないもの)は使用可】

※次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。

○民法(財産法)

次の問題のうち、一問選択して論述しなさい。

- 一 有権代理、表見代理、無権代理の関係について論述しなさい。
- 二 物権的請求権について、論述しなさい。
- 三 契約自由の原則とその制限について、論述しなさい。

二〇一七年度 大学院入学試験問題

法学研究科 公法学専攻 法学研究者養成・高度職業人養成コース (博士前期課程)

受験番号() 氏名()

専門科目に関する論文

【民法(判例・解説・書き込みがないもの)は使用可】

○刑法

次の二問の中から一問を選択して解答しなさい。

- 一 刑法における正当防衛について、論点を示して論述しなさい。
- 二 罪刑法定主義について、論点を示して論述しなさい。

(This section contains a series of horizontal dashed lines intended for handwritten answers.)

二〇一七年度 大学院入学試験問題

法学研究科 公法学専攻 法学研究者養成・高度職業人養成コース (博士前期課程)

受験番号() 氏名()

専門科目に関する論文

【六法(判例・解説・書き込みがないもの)は使用可】

○労働法

継続雇用(高年齢者等の雇用の安定等に関する法律9条1項2号)に伴う労働条件の引き下げについて
論述しなさい。

.....

二〇一七年度 大学院入学試験問題

法学研究科 公法学専攻 法学研究者養成・高度職業人養成コース (博士前期課程)

受験番号() 氏名()

専門科目に関する論文

【民法（判例・解説・書き込みがないもの）は使用可】

○中国法

日本と中国の近代における西法継受の歴史を対比し、その共通点、相違、継受の程度、効果、定着度合いなどについて、あなたが専攻しようとする法分野に関連づけて、多方向から論述しなさい。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

二〇一七年度 大学院入学試験問題

法学研究科 民事法学専攻 法学研究者養成・高度職業人養成コース (博士前期課程)

受験番号 () 氏名 ()

専門科目に関する論文

【六法(判例・解説・書き込みがないもの)は使用可】

○民法(財産法)

民法の指導原理とその修正について論述しなさい。

Blank area for writing the essay response, consisting of horizontal dashed lines.

二〇一七年度 大学院入学試験問題

法学研究科 民事法学専攻 法学研究者養成・高度職業人養成コース (博士前期課程)

受験番号() 氏名()

専門科目に関する論文

【六法(判例・解説・書き込みがないもの)は使用可】

○商法(総則・商行為・会社)

株主有限責任の原則、株式譲渡自由の原則、所有と経営の分離について各々説明した後、これらの概念の関係について論述しなさい。

.....